

CKD

2011年3月期 決算説明会

2011年 5月17日

CKD株式会社

代表取締役社長 梶本 一典

証券コード：6407

資料取り扱い上の注意

将来見通しに関する注意事項

本資料で記述されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

CKD

目次

1. 2011年3月期 決算の概要
2. 東日本大震災の対応・活動・現状
2012年3月期 受注動向 業績予想
3. 配当
4. 中期経営計画 New CKD 2012
取り組み(進捗状況)

1. 2011年3月期 決算の概要



3

1-1 2011年3月期決算 総括

売上高 ▶ **720億円（前期比 220億円増）**

- ◆ 半導体関連の需要回復
- ◆ 成長業種である二次電池・太陽電池・LED関連の伸び
- ◆ 中国・韓国・台湾などのアジア地域を中心に海外売上拡大
- ◆ リチウムイオン電池製造装置・はんだ印刷検査機 売上拡大

営業利益 ▶ **75億円（前期比 72億円増）**

- ◆ 売上高増加による利益拡大
- ◆ 自動化・内製化・購買費低減などの原価改善の効果
- ◆ リーマンショック対策で実施した間接部門のスリム化を維持

4

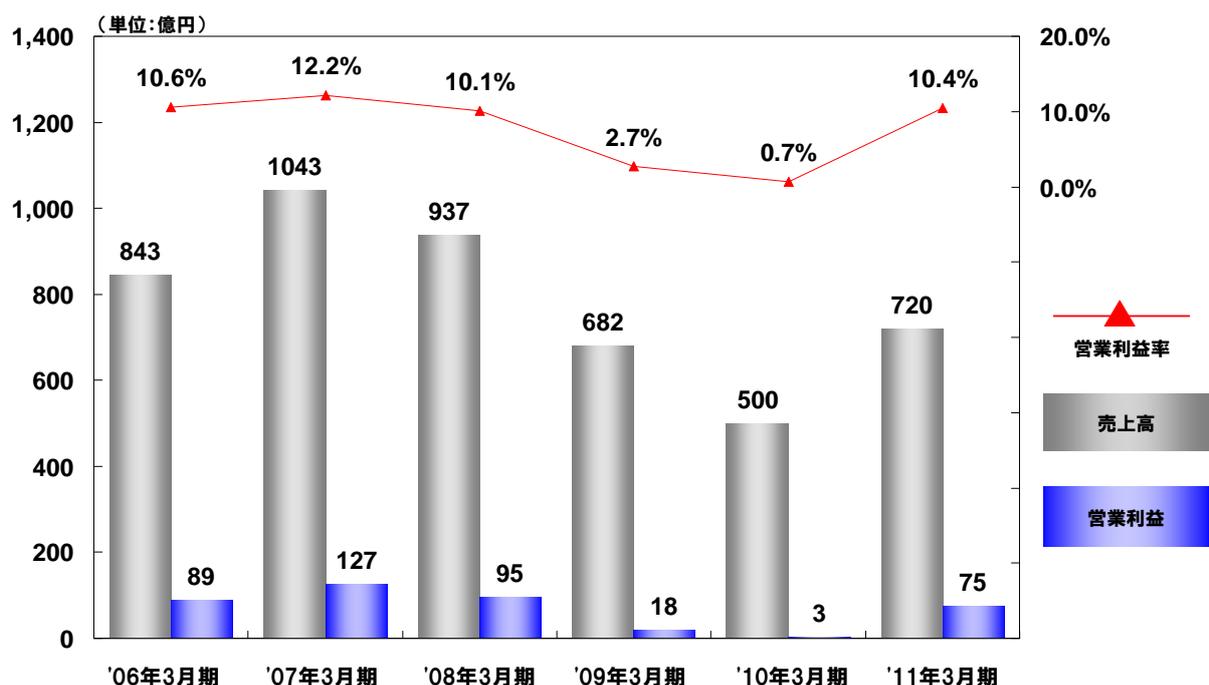
1-2 決算概要(経営成績)

(単位:百万円)

	2010年3月期	2011年3月期	前年同期比増減		2011年3月期 (10/29予想)	予想対比
売上高	50,035	72,020	+ 21,985	+43.9%	68,000	+ 4,020
自動機	11,967	13,061	+ 1,094	+9.1%	12,700	+ 361
機器	38,068	58,959	+ 20,891	+54.9%	55,300	+ 3,659
営業利益 (同率)	333 (0.7%)	7,502 (10.4%)	+ 7,169	+2,152.9%	6,300 (9.3%)	+ 1,202
経常利益 (同率)	711 (1.4%)	7,528 (10.5%)	+ 6,817	+958.8%	6,100 (9.0%)	+ 1,428
当期純利益 (同率)	1,494 (3.0%)	4,577 (6.4%)	+ 3,083	+206.4%	3,600 (5.3%)	+ 977

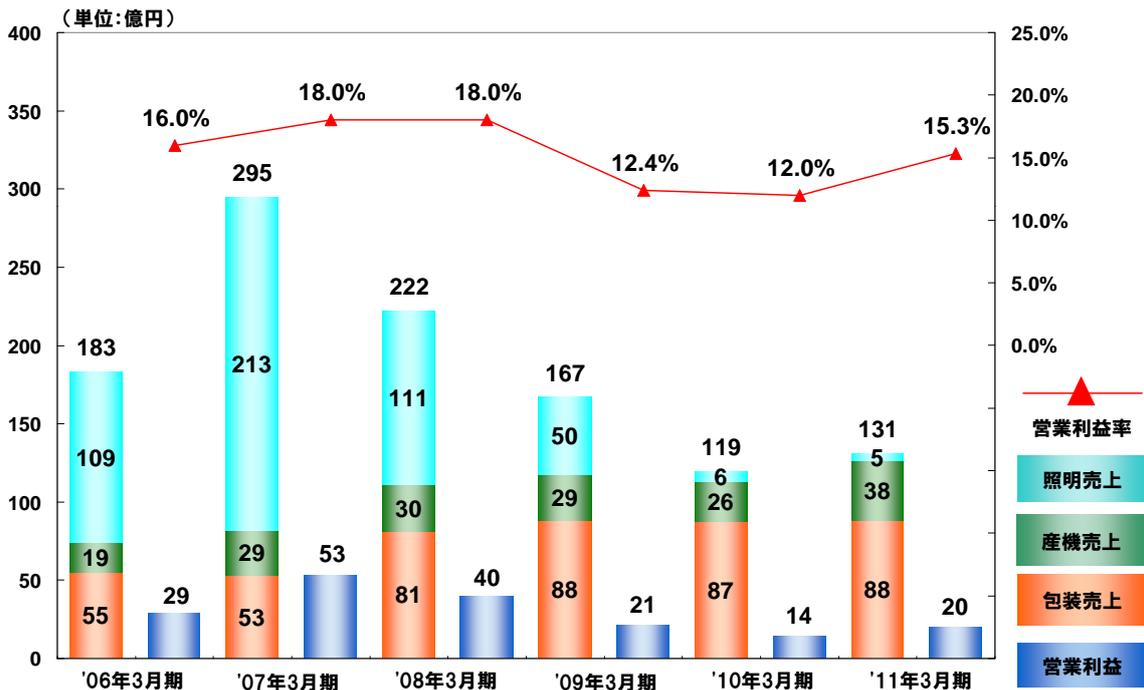
業績予想(10/29発表)より 売上高・利益ともに増加 5

1-3 業績推移



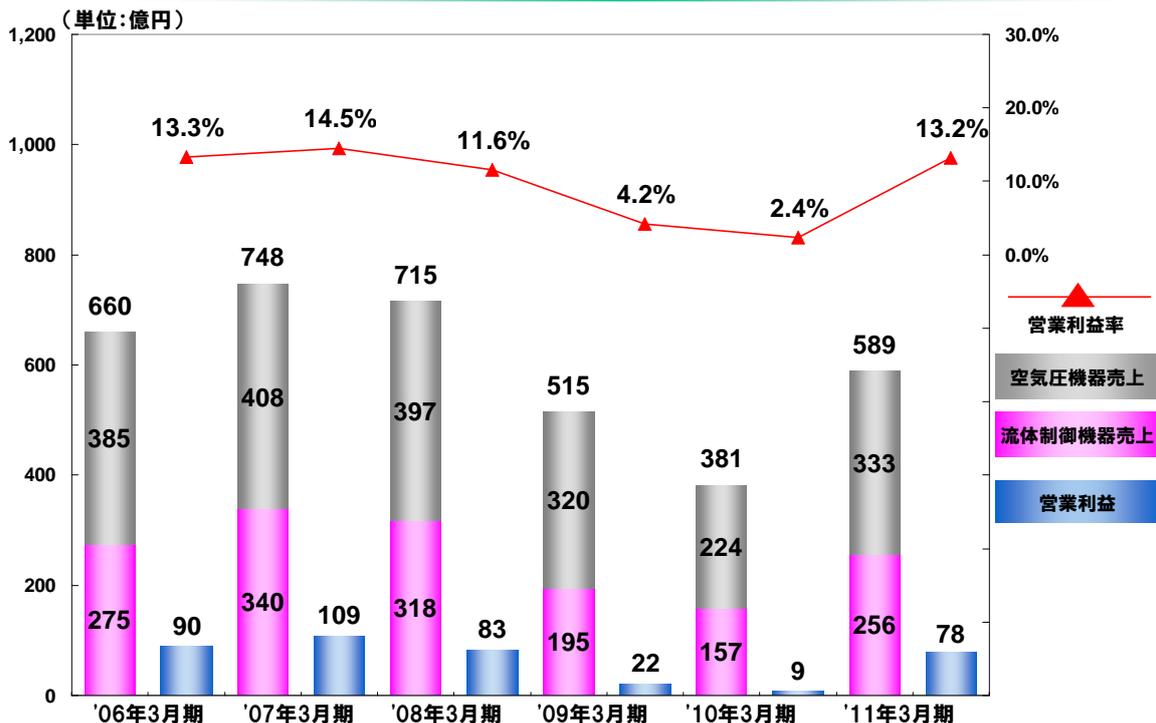
営業利益率は08年3月期の水準まで回復

1-4 業績推移(自動機械)



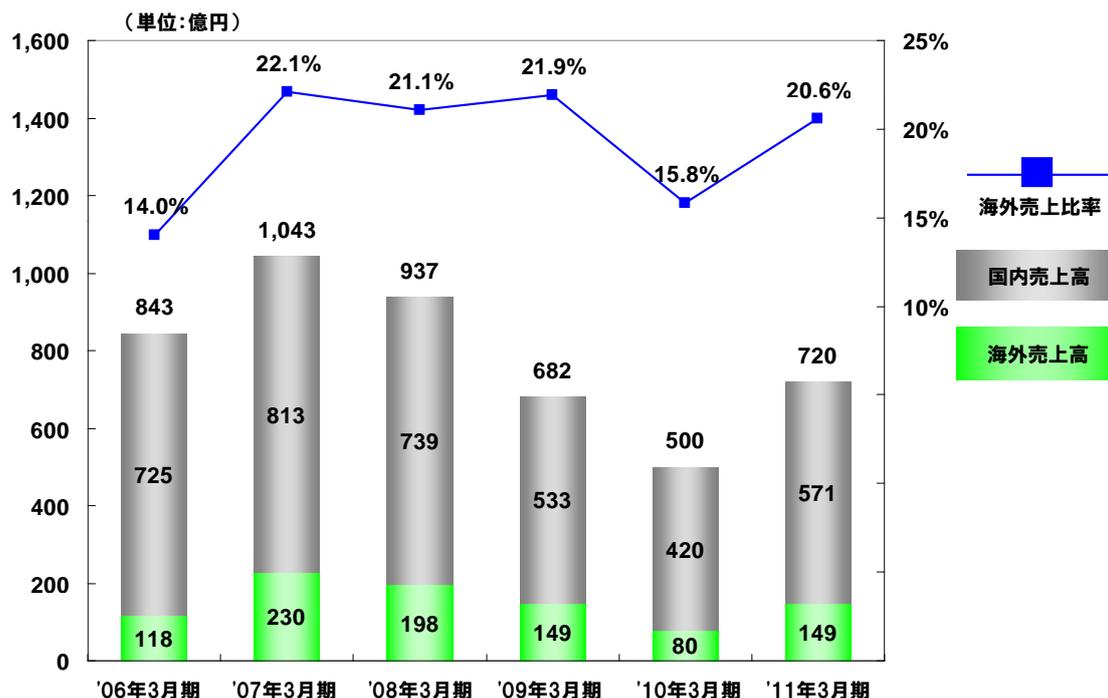
売上について 包装は好調維持・産機は拡大

1-5 業績推移(機器)



半導体関連及び成長業種(太陽電池・LED)の売上が拡大

1-6 業績推移(海外)



中国・韓国・台湾などアジア地域を中心とした売上の伸び

9

1-7 決算概要(財政状態)

(単位: 百万円)

	2010年3月末	2011年3月末	前期末増減	
流動資産	39,044	48,801	+ 9,757	+25.0%
固定資産	23,824	23,370	△ 454	△1.9%
資産合計	62,869	72,171	+ 9,302	+14.8%
流動負債	17,712	22,939	+ 5,227	+29.5%
固定負債	3,676	3,896	+ 220	+6.0%
負債合計	21,388	26,836	+ 5,448	+25.5%
純資産	41,480	45,335	+ 3,855	+9.3%

流動資産・・・売上高増加により売上債権・たな卸資産が増加

2. 東日本大震災の対応・活動・現状

2012年3月期 受注動向・業績予想



2-1 東日本大震災の対応・活動・現状

工場の操業に影響を与える直接的な被害なし

対応

1 東日本地震対策本部を設置

〈基本的な考え方〉

- ① 人命第一とし、CKDグループ全体の被災状況の把握と復旧対応
- ② お客様・協力企業様の被災状況の把握と復旧支援
- ③ 被災地の復旧・復興を支援

活動

- 1 製薬会社様を中心に優先して機械の復旧対応を実施
- 2 協力企業様への設備復旧支援実施(人的支援・物的支援)
- 3 震災影響による調達不安を解消するため「緊急調達委員会」を設置

現状

- 1 2012年3月期業績予想に震災リスク対応費用を考慮
- 2 一部 部材調達に問題発生(緊急調達委員会対策中)
- 3 今後予想される大規模震災に向けてBCP策定中

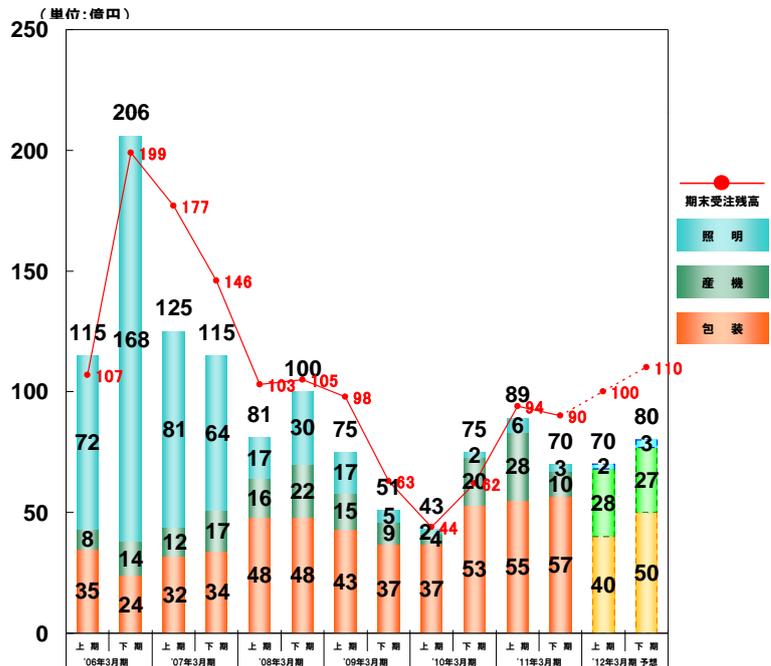
2-2 受注動向(自動機械)

自動機械 上期予想 70億円 通期予想 150億円

【包装】
 上期予想 40億円
 通期予想 90億円
 ◆ 上期は震災の影響受けるが下期回復基調に転じる
 ◆ ジェネリック医薬品推進により設備投資が継続
 ◆ 海外受注に注力(中国)

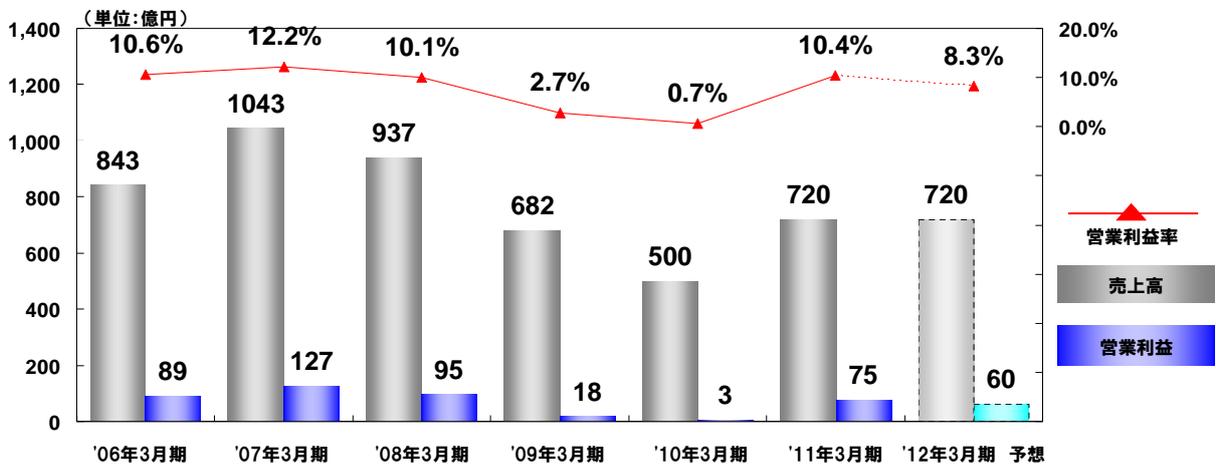
【産機】
 上期予想 28億円
 通期予想 55億円
 ◆ 海外受注拡大に向け活動強化(中国・アセアン)

【照明】
 上期予想 2億円
 通期予想 5億円



2-3 業績予想

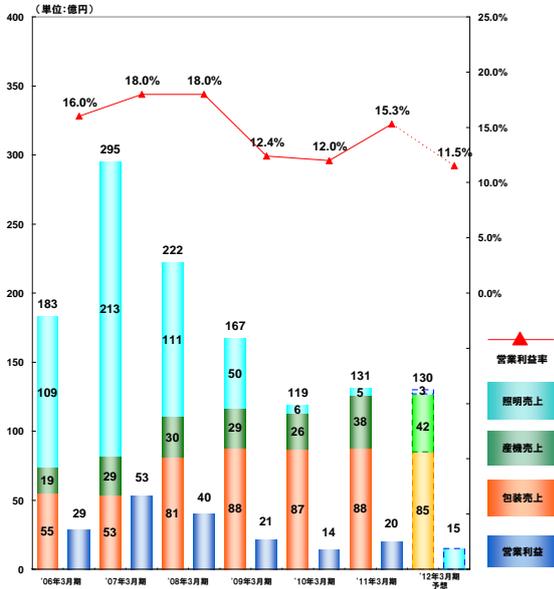
2012年3月期
上期予想 売上高 営業利益
通期予想 350億円 25億円
 720億円 60億円



東日本大震災での影響は不透明で予測は困難ではあるものの国内需要の落ち込みを海外売上でカバー 予想

2-4 業績予想・今期の取り組み(自動機械)

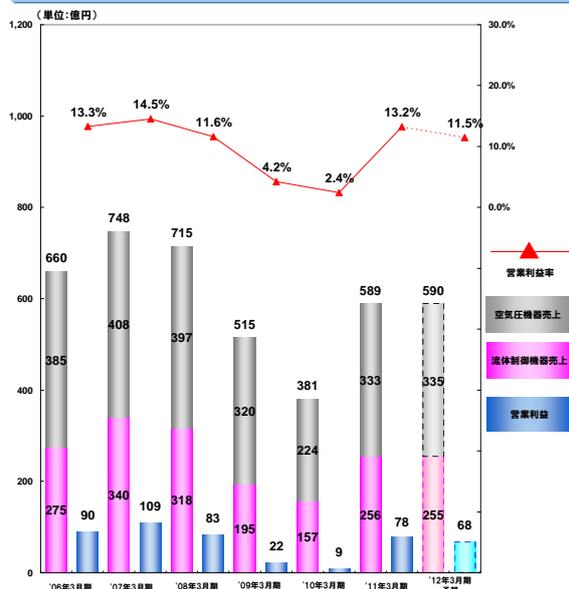
2012年3月期 上期予想 (上期売上高 内訳)	売上高	営業利益
	60億円	6億円
通期予想	130億円	15億円
	包装 40億円 産機 19億円	照明 1億円



- お客様ニーズに対応したリチウムイオン製造装置の標準機開発を進める
- 海外販売の活動を強化するとともに海外生産・海外サービスを着実に推進する
- サービス部門を強化しお客様サービスの充実を図る
- 標準化・新工法開発・現地生産を強化推進し、原価低減を図る

2-5 業績予想・今期の取り組み(機器)

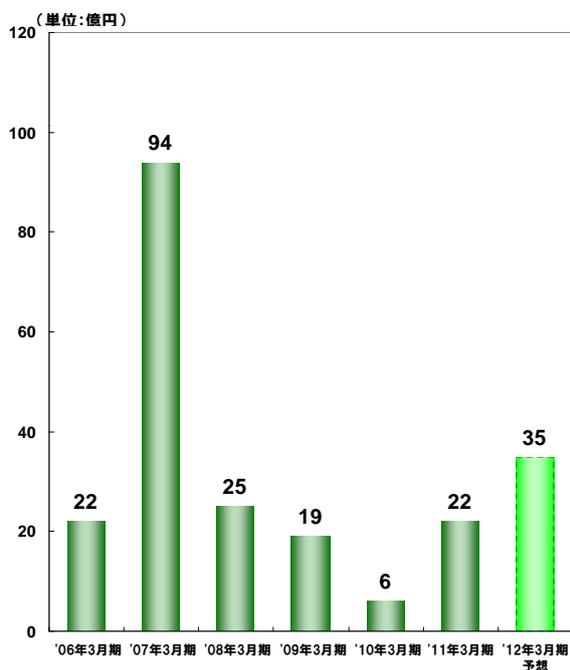
2012年3月期 上期予想 (上期売上高 内訳)	売上高	営業利益
	290億円	31億円
通期予想	590億円	68億円
	空気圧機器 165億円	流体制御機器 125億円



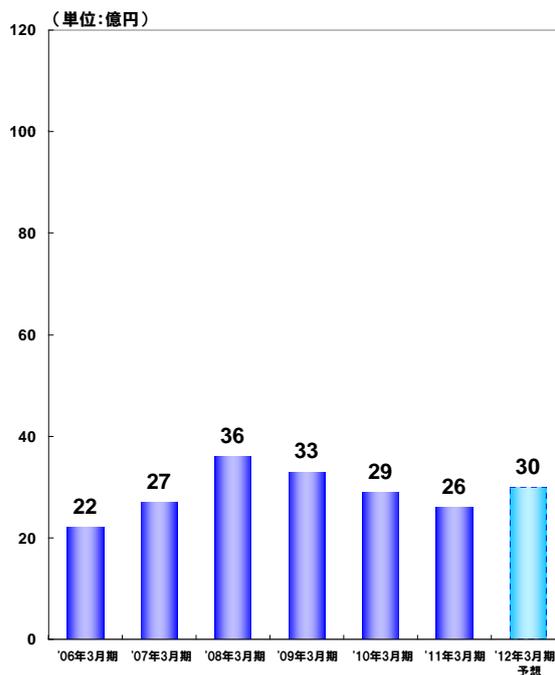
- アジアを中心に販売拠点の拡充と現地スタッフのレベルアップを図り海外売上を拡大する
- 新工法開発・自動化による価格競争力の強化を行なう
- お客様要求に適應した品質商品の開発を増やす
- 成長業種への攻略活動を強化するため人材シフトを含めた経営資源の最適化を行なう

2-6 設備投資・減価償却 計画

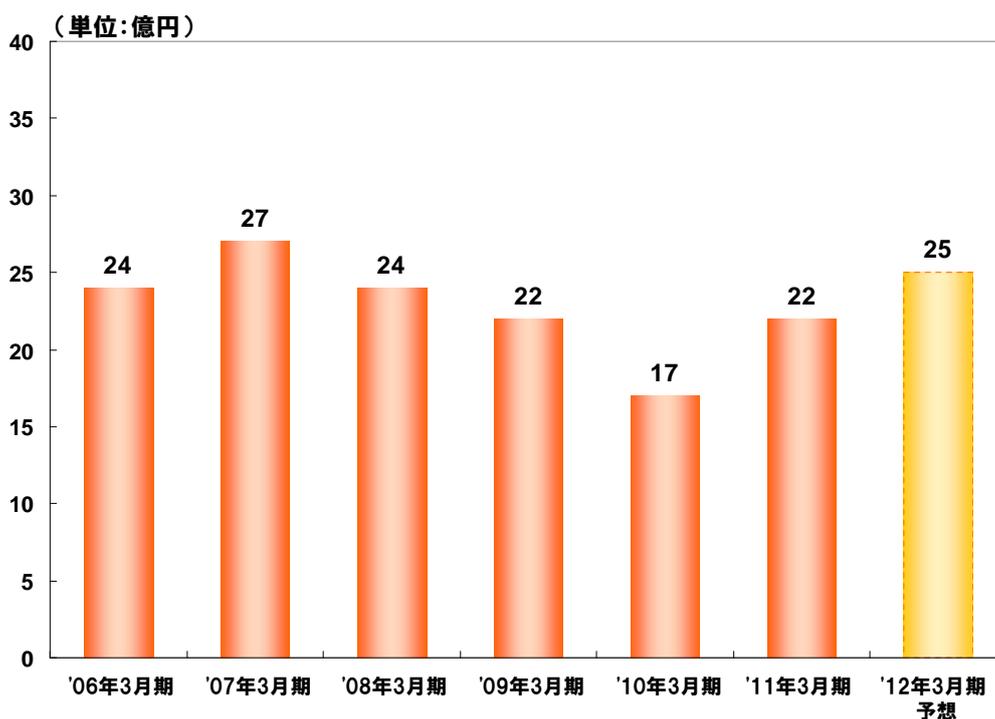
設備投資計画



減価償却計画



2-7 研究開発投資 計画



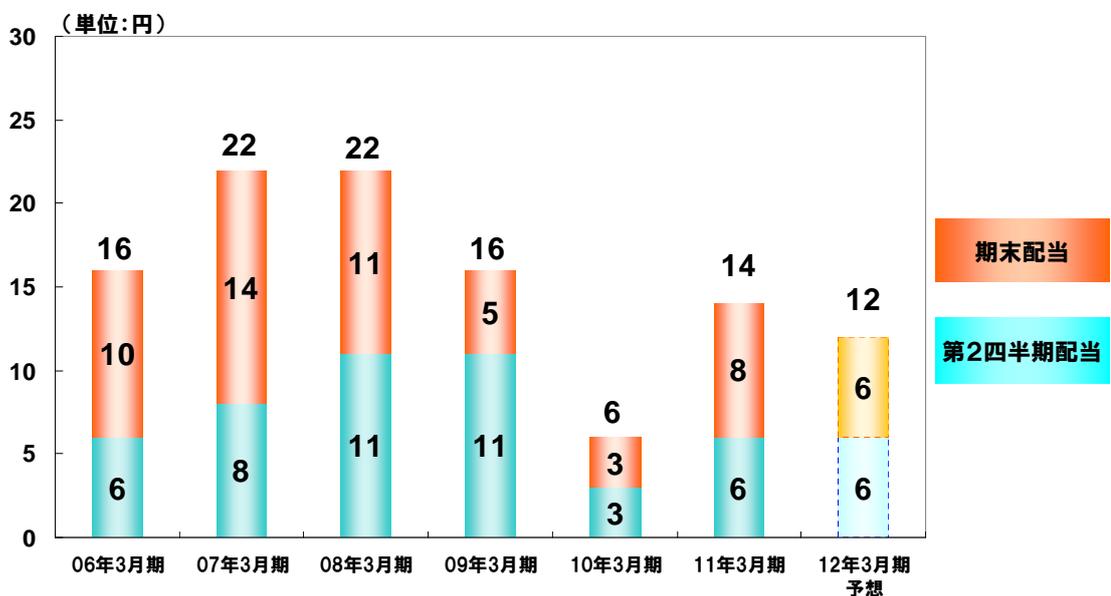
3. 配 当



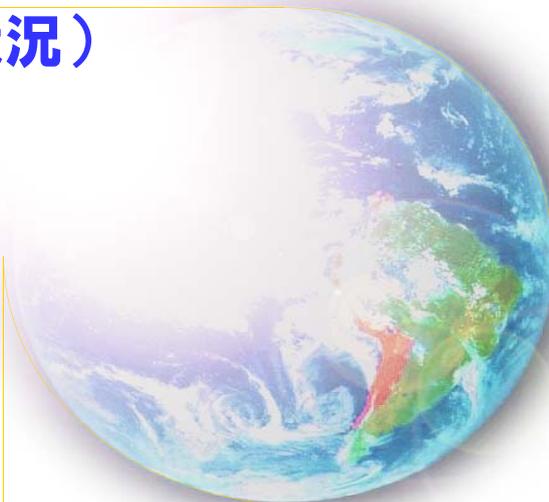
CKD 2011年3月期配当・2012年3月期配当予想

2011年3月期
期末配当 1株につき8円
(期末配当金総額 508百万円)

2012年3月期
第2四半期配当予想 1株につき6円
期末配当予想 1株につき6円



4. 中期経営計画 New CKD 2012 取り組み(進捗状況)



4-1 中期経営計画に変更なし

New CKD 2012 Creating the new generation

新たな時代を創造

売上高目標
850億円

基本方針

営業利益目標
90億円

海外・国内
拠点整備

更なる
収益構造強化

成長市場に向け
商品強化

流体制御と自動化を
基盤に新事業育成

New formation
(体制)

New structure
(構造)

New market
(市場)

New business
(事業)

キーワードは、『海外』と『成長市場』

- 海外生産拠点の強化
(中国・韓国・タイ)
- 国内生産拠点整備

- 戦略的海外調達の強化
- 海外生産品目の拡大
(製品移管の加速)

- 成長市場への商品提案
(エネルギー・医療・環境)
自動機・機器商品

- 経営直轄の開発体制
- 機器・自動機のシナジー

4-2 海外戦略 目標進捗

グローバル企業へ 流体制御と自動化を革新

成長著しいアジアを中心に販売拠点を拡充
海外生産拠点の生産・開発・サービス機能を強化

海外売上比率

2010年度：20.6%

海外売上比率目標

2010年度：20%

2012年度：26%

(2009年度実績：16%)

海外生産比率

2010年度：4.6%

(2009年度対比 生産額67%UP)

海外生産比率目標

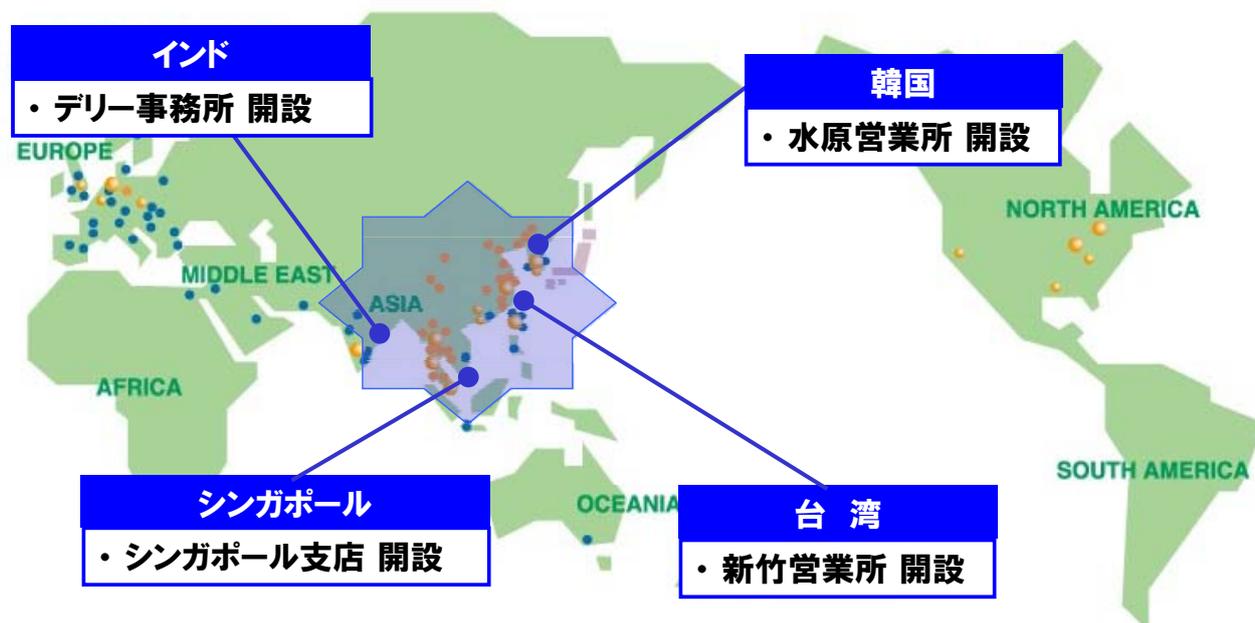
2012年度：20%

(2009年度実績：4.5%)

23

4-3 販売拠点整備

成長著しいアジアを中心に販売拠点を拡充



4-4 生産拠点整備

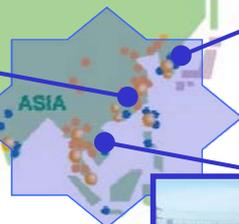
海外生産拠点の強化 国内生産拠点の整備

海外生産拠点



CKD CHINA (中国)

- ・工場拡張の申請済み
- ・生産品目拡大



CKD KOREA (韓国)

- ・半導体需要拡大により工場拡張実施
- ・生産品目拡大



CKD THAI (タイ)

- ・生産品目拡大

国内生産拠点

- ◆ 生産性向上を目的とし、生産拠点を集約する
(子会社 福島ホーニング工業 閉鎖)

25

4-5-1 成長市場への提案

【新商品】

薬品包装機 FBP-800E

お客様の生産体制そのものを改革する新たなニーズに対して、従来機種同等の段取り効率の良さと環境性能の特長をそのままに処理速度を業界最速レベルの1分間に8000錠を実現いたしました。



26

4-5-2 成長市場への提案

【新商品】

はんだ印刷検査機 VP6000-V

スマートフォン・カーナビなど 実装基板の多基板化
高密度化が急速に拡大しております。

実装ラインにおいて、生産性向上のための高速化に対応、
かつ高い品質レベルを確保のために

「速度2倍」 「精度2倍」

「プログラム作成時間1/2」

を実現いたしました。(当社従来機比)



27

4-5-3 成長市場への提案

リチウムイオン電池製造装置

リチウムイオン電池業界は、生産速度の向上や電池形状の変更など、
製品や市場が刻々と変化しています。

お客様からの要求にお応えするとともに、標準機の開発を継続して
行なっております。

また、リチウムイオンキャパシタ用の
設備についても今後力を入れて
まいります。



28

4-5-4 成長市場への提案

太陽電池製造設備向け機器商品群

長年、半導体業界で培ってきた技術力で、クリーン製品を幅広くラインナップし、太陽電池製造におけるニーズに的確にお応えします。



29

4-5-5 成長市場への提案

【新商品】 真空圧力制御システム VEC

半導体製造ラインにおける真空圧力制御機器のスタンダード機器として、より一層お客様にご満足頂ける使いやすい製品にいたしました。

お客様の声を反映し、ダウンタイムの低減、次世代プロセス対応、安全性を考慮した設計になっております。

- ◆ 小型化・軽量化
占有体積比 2/3 重量比 1/2を実現



30